

タイトル：「マツケンサンバ、オレ！」

1. 要約

日々の仕事に悩んでいた私に届いた1通のメール。そこに込められていた応援のメッセージに、私はすっかり人生観を変えられました。そして応援の力に励まされ、私も迷う事無く仕事で無償の愛を提供できるようになったのです。

2. 内容

ある日の夜、私の携帯にある女性から1通のショートメールが届きました。

半年ぶりにAさんから届いたそのメールにはなぜかYouTubeのURLだけが載っており、誤送信かな?と思いつつクリックしてみると「マツケンサンバII」の陽気なMVが流れます。

それまでの私は正直マツケンサンバが好きではありませんでした。浮かれてコミカルな様相に、どうしても斜に構えて見てしまうのです。

特にその時は仕事に行き詰っており、個人事業主である私は顧客への無償の愛を提供すると収入が伴わなくなるジレンマと、収入減少による夫婦関係の悪化に日々やりきれない気持ちを抱えていたため、陽気なサンバの動画に対してイライラさえ感じてしまいました。

「オーレー、オーレー、マツケンサンバ〜」と繰り返し流れる動画を早く切ろうと思いスマホに手を伸ばしたところ、ふとある考えが頭をよぎりました。

「Aさんは何故急にこの動画を私に送信してきたのだろう？」

Aさんは半年ほど前にお会いした時、とても疲れているように見えました。ご自身と親御さんが体調不良の中、シングルマザーとして2人のお子様を懸命に育てる日々心身共に参っている様子をととてもよく覚えています。

YouTube動画は相変わらず「オーレー、オーレー」と陽気な音楽が流れている反面、私にはイヤな胸騒ぎがします。

「もしかして、Aさんに何かあったのでは？」

そんな不安に駆られている中、Aさんから追加のメッセージが届きます。

恐る恐る開いたメールには、

「善人道を貫く大切な仲間に軽やかな元気パワーのおすそわけ」との文字が。

その予想外なメッセージを目にした私の頭には電流が走った事を覚えています。そして何度もマツケンサンバのMVを見返し、ついには思わずスマホで「オーレー」の意味を検索したのです。

「オーレー」のはスペイン語で「見事だ、しっかり、いいぞ」との事。それまで私はその言葉の意味を知らなかったのですが、応援や背中を後押しする掛け声のようなものである事をその時初めて知ったのです。

その意味が分かった瞬間、私はマツケンサンバを見る目が180度変わりました。そしてこれは「お祭りソングではなく、応援ソング」だったのだと理解しました。

見る目が変わり改めてMVを見てみると、出演者の方から浮かれた様相は全く感じられません。むしろ全身全霊で明るく、画面の向こうにいる誰かのために応援をしているのです。

「毎日辛くて疲れていても誰かの為に応援ができるAさん」と「コミカルに見られる事は一切顧みず、100%全力で相手を応援するマツケンサンバ」に私の悩みはすっかり晴れ渡りその瞬間から仕事においても本来の自分を取り戻す事ができたのです。今では「いつも楽しそうだね」と言われる事も増えました。

距離も離れた場所に住むAさんがなぜ私が悩んでいたことを察知したのかはわかりませんが、今ではすっかりマツケンサンバは私のテーマソングであります。

3. メッセージ

毎日一生懸命「誰かの為に、自らを省みず真っすぐに」頑張っている人たちがいます。そんな人たちは日々悩み、挫けそうになる事もあり、つい自分を見失いそうになる事もあります。

そんな人たちにとって応援というのは、自分を取り戻し日々頑張っていく活力になります。誰かを応援すれば、勇気づけられたその人がまた誰かを応援する力になり連鎖していきます。

応援というのは様々な形があるのだと今回初めて気づきました。この物語エントリーを通じて、私と同じような気づきをする人が一人でも生まれ、その人がまた誰かを応援するエネルギーになれば幸いです。